

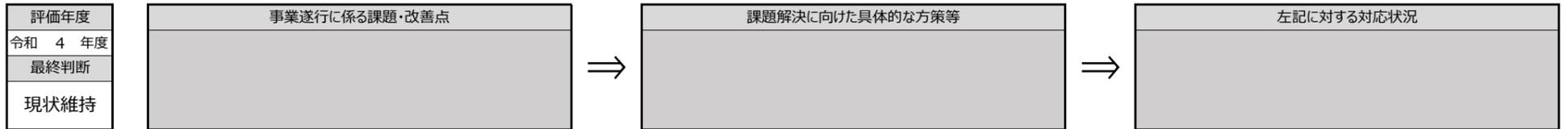
事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	衆議院議員総選挙事業・衆議院議員総選挙啓発推進事業		会計区分	1	一般会計		所管部署	監査委員事務局			
事業番号	704・705		予算科目	2 款 4 項 4 目		総務費	シート入力	R 6 年度	R - 年度	R - 年度	
評価の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 詳細評価 <input type="checkbox"/> 簡易評価（事業の概要・結果のみ）		事業区分	政策的事業【任意】		<input type="checkbox"/> 重要事業	所属長名	橋			
総合計画での位置づけ	基本目標	参画協働推進都市の創造		基本施策		効率的で透明性の高い行政運営		担当責任者	森下		
根拠法令等	地方自治法・伊予市公職選挙法執行規定										
関係する計画等											
事業の目的【ゴール】	対象	有権者									
目指すべき姿を簡潔に	意図	第一号法定受託事務であり、投開票事務において正確かつ適正な事務処理を特に要する。それに伴い、市独自の啓発推進事業を展開し、投票率アップを目指す。									
事業内容【アクティビティ】	第50回衆議院議員総選挙は任期中の解散により令和6年10月27日に執行された。解散から投開票までは18日間という前回（2021年）の17日間に次いで戦後2番目の短期期間の執行となった。本市の受託事務として、ポスター掲示場（133か所）、当日投票所（23投票所）、期日前投票所（3か所）の準備、物資、人の手配等を行う。										
事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他（ ）										
連携事業及び関連事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり（以下に記載すること） <input type="checkbox"/> なし		事務事業の概要								【連携事業】 一体的に実施している事業 【関連事業】 関係が深い事業
	事業番号	705	事務事業の名称	衆議院議員総選挙啓発推進事業		若年層・子育て世代に対する選挙啓発などを実施し、投票率アップを目指す。					
本事業とSDGs（持続可能な開発目標）との関連性	<input type="checkbox"/> ゴール1 貧困をなくそう <input type="checkbox"/> ゴール2 飢餓をゼロに <input checked="" type="checkbox"/> ゴール3 すべての人に健康と福祉を <input checked="" type="checkbox"/> ゴール4 質の高い教育をみんなに <input type="checkbox"/> ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう <input type="checkbox"/> ゴール6 安全な水とトイレを世界中に <input type="checkbox"/> ゴール7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに <input checked="" type="checkbox"/> ゴール8 働きがいも経済成長も <input type="checkbox"/> ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう <input checked="" type="checkbox"/> ゴール10 人や国の不平等をなくそう <input checked="" type="checkbox"/> ゴール11 住み続けられるまちづくりを <input type="checkbox"/> ゴール12 つくる責任つかう責任 <input type="checkbox"/> ゴール13 気候変動に具体的な対策を <input type="checkbox"/> ゴール14 海の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> ゴール15 陸の豊かさを守ろう <input checked="" type="checkbox"/> ゴール16 平和と公正をすべての人に <input type="checkbox"/> ゴール17 パートナースhipで目標を達成しよう										

前回評価の振り返り



事業活動への投入コスト・人員【インプット】

項目	予算額・執行額及び財源内訳（千円）				事業費の内訳				摘要 ※代表的なものを簡潔に				
	R 6 実績	R - 実績	R - 実績	R - 要求	節	細節	R 6 実績	R - 実績		R - 実績	R - 要求		
予算	当初予算				例年支出のあるもの 臨時なもの	報酬	非常勤報酬	1,849				投票管理者等の報酬	
	補正予算	21,117				職員手当等		6,103				平日時間外手当	
	前年度から繰越					報償費	報償費	2,390				土日時間外手当	
	予備費等					需用費	消耗品費	1,099				ポスター掲示板、子ども連れ投票啓発グッズ	
計	21,117	0	0	0		需用費	印刷製本費	306				投票入場券、投票のしおり	
決算	執行額	17,884					役務費	通信運搬費	2,441				投票入場券郵送代
	翌年度へ繰越						役務費	手数料	666				投票用紙分類機・計数機点検代
財源内訳	国庫支出金	17,884					委託料		1,807				ポスター掲示板設置業務委託料
	県支出金						使用料及び賃借料		885				各投票所使用料
	地方債						備品購入費	庁用器具費	338				国民審査用プリンター等
	その他					上記以外の事業費合計						一般事務費、上記で書き表せないもの	
一般財源					事業費の総計		17,884	0	0	0			
執行率（%）	84.7%	-	-										
当初予算+補正予算に対する執行額の割合（%）	84.7%	-	-										
正規職員の人工数	0.30												
1人当たりの人件費単価	7,895												
※ 執行額+人件費	20,253	0	0										

事業活動の実績【アウトプット】

活動指標	活動実績の達成度を測る指標	単位	目指す方向性	R 6	目標実績	R -	目標実績	R -	目標実績	達成度	令和 6 年度の振り返り	令和 - 年度の振り返り	令和 - 年度の振り返り
				実績	実績	実績	実績						
活動指標	指標① 当日投票者数の推移（前回投票者数との比較）※小選挙区	人	↑	10,702						やや達成（50%以上）	活動成果や課題等 解散から投開票までは18日間と短い期間であり、子ども連れ投票関連物資の発注などは何とか間に合ったが明推協の活動はできなかった。結果、前回の選挙より投票率自体は3%程度下がった。 課題への改善提案 実際、この短期間の活動では投票率自体を上げることは難しいため、中長期的な視点で方策を考えることが必要である。また、選挙の種別に関わらず、普段から啓発活動をしていく必要がある。		
				9,282									
	指標② 期日前投票者数の推移（前回投票者数との比較）※小選挙区	人	↑	6,768					目標達成（100%以上）				
				6,851									
指標③ 子ども連れ投票に来た方へ啓発グッズの配付（初）	個	↑	800					目標達成（100%以上）					
			814										
指標④ 伊予市明るい選挙推進協議会による街頭啓発活動	回	→	1					未達成（50%未満）					
			0										

